

山本 聖子

午後 前便と入出庫 12.3.4付迄 大量の書類が届けられました。
お手数をおかけして申し訳ござります。

3.13付

* 朝日 12.3.1 a 25回目、26回目、44中止へお送り下さい。水曜
多本は回収いたします。
(文明批判へ現象の新聞を25回目以降) 田代氏。

* 3.4.4号迄 <ステテコ> 論文のみ当社へお送り下さい。未だ未発行へお合せ
下さい。されば、これが、これが別の業界で大々的におもい出します。
(告辞附) 3.4.4号迄
また、今度又お送りいたしまして、'74年7月。同じ時期の権力者見
玉揚戻りの論文はお会いし、直隸の風潮がござります。同時に又
3.4.4号迄 無限に高昂する中で、月報の力学を交換せらる
ております。

* 青山館の「最後の一回」のデータは? (3.3号に出てく3) ご教示下さい。
これらは最後弁論の、より4号迄付。 (行方26.29) は、昨日までいた
は感嘆しました。一つは、八月の主張批判。2つは、大山川の
64.2.2の論争を述べた、これが思ひます。全く当事者。

以上

3月未は既に済んでます

3月未は既に済んでます

3月未は既に済んでます

* 六月八日正午時、一時援助のあらたの言葉もありません。今後、
会員が長く場合、車掌へ面会に行きなさいと家族へうなづかれて
せんが、基本的には午後6時まで十分です。九万円×4=36万円
お詫びする行いの人は多いと云ふて下さる。私たちは云ふて下さる。

* オヤをほめ下せり。大へん嬉しいです。私も車掌の信託頼んでいます。

* 協議会記録—'83.5.1の記録作成主体と経営信託の英字版相
応すと、山本文江姉の提案は、キリスト教徒の強みを出しています。

その結果、現在まで、いわゆる裁判記録等よりも正確な記録がなされ、車掌へ
の努力の成果と共に、月報～施設等の長期の、とい
うより、継続的な、忍耐するとの提案～討論は、感嘆して下さる、法廷以上。
審理が22回もある。

幸あれ。コロ一は天下4つで浮川教会におられます、可能ならばとも
うほどの起爆音には手を離さない、それが1.6回 (多忙なため、3.4-3.5
月間、云々) 面会を行なう。

以上が、送り下されたもので報告してお返信です。

F612 言語学研究会浮川大窓谷六軒町32 ←

うひで、いくつも思つてます。

* 事の 3.11 まことに 3 月 11 日に 上申書を = おこなつ
2.15 ㈯ " } おこなつておき方を下す。

いはとおどり六甲へまつだせば、お回

がきちあす作業に 手をつくふるが、おこないます。

* 前回と同様に、山本工人の家族や九州の両親ともお話し
激変と紹介する自由の空気感を、このままおこなふと思つています。

山本工人の場合、一層より方向性下すことを3月11日とも想望します。

* 4.12 県都地区の公判はおこなひ下す。八木、高尾の両氏も一層おこなう。

前回の東京地区に連続して充実した空間にすることを願つています。

現場検記入ります。
4月 12 日に山本工人の山本工人の手紙を送つて下さい。

* 六甲から時の報道機関へ手紙を送つて下さい。

↓
ハーバード、麻省理工等にておこなつてあり、実験的観察困難である手紙

* 「死刑廃止の会」2.21 ㈯ を回り人の上、44中立人へ
送つて下さい。

と成能の年齢

185. 3. 28

22 松下 寶

字幕の本体を必ず交換するテープ

6

追記

- * ご心配かけた 大阪高裁の記録(速記録のみ) 3. 3. 19 はやっとつき
すいた。今月の公判へ係続請求に応用します。
- * 「救援」3. 10号には山本さん尊寧の文章(私が $\frac{1}{2}$ を左端)がある、2つよどてすべく未善。^{検閲中の点か}
又
* 水里氏、八木氏、高尾氏へ、と山本さん手紙をいたがってます。又
郵便の制限(1日1通→大阪2通 1日2通)や、年賀状4枚十枚、
返事は少しすこべてあるため、すぐに返事が来ませぐ。^{送ります}
- 成会及び元気でいる。(ほりも、初裁判所、おなじくの交通
伝えて下さい。[↑]
が最後先にあります。)
- 大阪とちがって、面会を許さない限りは確念でございます。
- 成会は週1回ますます私と中尾さんと会うが、一人12時で二週間
1回となり、他の1回も消息はござります。^{3. 18(月)の予定が消え、速記も}
^{3. 4日は続く (ほりも) ありまく。}
- * 3. 11才1回公判の人定金向て證書をもらひました。確定申告のところを提出してます。
と答えて3. 11と逃げました。〈>證書へ向旨の被告人名前と住所も記入して
公判前に[↑]
も記入してます。